

試験的にLEDランプを取付けました (共用廊下灯器具取替え候補として)

大規模修繕工事では共用廊下の蛍光灯器具は腐食が進んでいるため取替えを検討しております。

現状の20W蛍光灯器具と取替えるのではなく、節電タイプのランプを採用したいと考えています。

最近、信号機ランプに採用されている「LED電球」を試験的に南東館(210室)前の廊下に取り付けました。

LED電球は通常ランプより高価ですが、電気代は現状の蛍光灯の5分1のため長期間を考えれば大きなメリットがあります。

ランプの設計寿命は40,000時間のため10年以上も交換の必要がありません。

試験的に取替えたのは3月に発売された東芝製ですが、7月にはシャープからほとんど同じ電気料金で1.7倍も明るいLEDランプが発売されるため入手したら取付けを予定しています。

なお、ランプの光源は「電球色」と「昼白色」がありますが、電球色を取付けてあります。